

平成 31 年度使用高等学校
(第 1 部)
教科書編集趣意書
国語 (古典 B) 編

目次

	ページ
017 教出 新編 古典B 言葉の世界へ.....	1

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名
17 教出	古B 309	<p style="text-align: center;">新編 古典B 言葉の世界へ</p> <p style="text-align: center;">代表著作者 影山輝國・室城秀之</p>

編集の基本方針

1. 古典を学ぶことにより，わが国の文化・伝統の中に身をおき，古典の価値を再発見する。
2. 生涯にわたって古典に親しむ読書人を育成する。
3. 主体的に古典学習に取り組み，生涯学習の基礎を培う。

編集上の特色

主に，2・3年の2か年での使用に対応して二部構成をとり，部は基礎的内容を中心に，部はより深い内容まで学習できるよう，学習段階に応じた教材編成としました。

【古文編】部・部ともジャンル単位をとりましたが，部ではテーマ単位としても扱うことができるよう構成を工夫しました。

【漢文編】部・部ともテーマ単位をとりましたが，ジャンル単位としても扱うことができるよう構成を工夫しました。

【コラム】より深い教材理解のためのコラム「古典の窓」を部に8教材，部に5教材置き，古典への興味・関心を高めることができるようにしました。

【口絵・付録】古典の学習を進めるうえで重要となる以下の口絵・付録を設けました。

口絵 = 平安京復元模型 大内裏・内裏・清涼殿 寝殿造り外観・内部鳥瞰図 室内調度図 春秋時代略図 中国古代の武官・文官 漢文参考地図

付録 = 古典文法要覧 漢文学習の基本 漢文基本句型の整理 読み分けに注意する漢字 近体詩のきまり 年・月・日 時刻と方位・月齢表 牛車 服飾図 日本の色 襲の色目 旧国名・歌枕地図 京都付近図 古典文学要覧

特に留意した点

1. 教育基本法・学校教育法への対応 主に教育基本法の第2条「教育の目標」，第3条「生涯学習の理念」および，学校教育法の第51条「高等学校における教育の目標」などをふまえました。
2. カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面 色覚特性をふまえた，判読しやすい配色や表示の工夫により，全ての生徒が学びやすい紙面づくりに配慮しています。
3. 環境にやさしい教科書 教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し，地球環境への影響を少なくするよう配慮しています。

教科書の構成

教科書の単元構成	学習指導要領	教科書の単元構成	学習指導要領
古文編 部		古文編 部	
一 不思議な話 説話 古今著聞集 北叟が馬 十訓抄 養老の滝 宇治拾遺物語 夢を取ること 今昔物語集 愛宕護山の聖人 古典の窓 古代人と夢	(1)アイウオ・ (2)ウ (1)ウ・(2)イウ	一 随筆と日記 枕草子 すさまじきもの男こそ、なほ、いと ありがたく 宮に初めて参りたる頃 蜻蛉日記 嘆きつつ 和泉式部日記 帥の宮の訪れ 紫式部日記 若宮誕生 古典の窓 宮廷女房	(1)アイウ・ (2)アイウ (1)ウ・(2)エ
二 感性のはばたき 随筆 徒然草 丹波に出雲といふ所あり 相模の守 時頼の母は 能をつかんとする人 神無月の 頃 方丈記 行く川の流れ 安元の大火 枕草子 かたはらいたきもの 野分のまたの 日こそ 無名といふ琵琶の御琴を 古典の窓 無常観 表現の扉 琴と笛	(1)アイウエ・ (2)ウ (1)ウ・(2)ウ (1)オ・(2)アイ	二 物語(一) 古事記 倭建命 大鏡 雲林院の菩提講 若き日の道長 南院の 競射 女院註子の道長びいき 増鏡 鎧の袖 古典の窓 歴史物語	(1)イウエ・(2)ウ (1)エ・(2)エ
三 人を思う時 物語 竹取物語 蓬萊の玉の枝 伊勢物語 初冠 身を知る雨 狩りの使ひ 大和物語 安積山 古典の窓 成人・元服・裳着 古典の窓 歌物語	(1)アイウ・ (2)イウ (1)ウ・(2)ウ (1)エ・(2)エ	三 和歌と俳諧 万葉の歌 王朝の歌 奥の細道名句選	(1)エオ・(2)イエ
四 日々の記憶 日記 土佐日記 阿倍仲麻呂の歌 黒鳥のもと 更級日記 門出『源氏』の五十余巻 をかし げなる猫 古典の窓 古典文学に描かれた猫たち	(1)アイウオ・ (2)ウエ (1)ウ・(2)イ	四 物語(二) 源氏物語 光源氏の誕生 藤壺の宮の入内 若 紫との出会い 古典の窓 『源氏物語』の成立	(1)ウオ・(2)ウ (1)エ・(2)エ
五 言葉の力 和歌と俳諧 万葉の歌 王朝の歌 俳諧 古典の窓 現代に続く掛詞	(1)エオ・(2)エ (1)アオ・(2)エ	五 評論 無名草子 文 無名抄 俊成自讃歌のこと 正徹物語 一字の違ひ 去来抄 此木戸や 玉勝間 師の説になづまざること 古典の窓 連歌から俳諧へ	(1)イウ・(2)ウエ (1)エ・(2)エ
六 戦いをめぐる人間像 平家物語 平家物語 先帝入水 能登殿最期	(1)アイウ・(2)ウ		
七 町人の世界 近世小説 日本永代蔵 世界の借屋大将 古典の窓 江戸時代の貨幣	(1)アイウ・(2)ウ (1)ウ・(2)エ		
漢文編 部		漢文編 部	
一 機知と笑い 世説新語 此必苦李 韓非子 買履忘度 五雜俎 畏饅頭 説苑 江南橘為江北 枳	(1)アイウエ・ (2)ウ	一 三国志の英雄たち 三国志 関羽と張飛 十八史略 諸葛孔明 世説新語 曹操	(1)アイウエ・ (2)ウ
二 項羽と劉邦 史記 鴻門の会 四面楚歌 項王の最期	(1)アイウエ・ (2)ウ	二 詩文を味わう 行行重行行 子夜呉歌 売炭翁 売油翁 送薛存義序	(1)アイウエ・ (2)ウ
三 詩を味わう 鹿柴 涼州詞 望廬山瀑布 月夜 桃夭 飲酒 古典の窓 漢詩について	(1)アイウエ・ (2)ウ (1)ウ	三 刺客荊軻 史記 刺客荊軻	(1)アイウエ・ (2)ウ
四 文を味わう 漁父辞 桃花源記	(1)アイウエ・ (2)ウ	四 さまざまな思想(二) 老子 三十輻共一轂 莊子 廁足而墊之 荀子 勸学 韓非子 公私相背 論語 直 躬	(1)アイウエ・ (2)イウ
五 さまざまな思想(一) 論語 孔子の人となり 孟子 不忍人之心 荀子 人之性悪 老子 小国寡民 莊子 渾沌 韓非子 侵官之害	(1)アイウエ・ (2)ウ	五 不思議な話 搜神記 千日酒 本事詩 人面桃花 古典の窓 中国の小説と日本	(1)イ (2)ア
		六 日本の漢詩文 九月十日 冬夜読書 桂林莊雜詠示諸生 題自画 信玄と謙信	(1)アイウエオ・ (2)ウ